



ルーエハイム デイ通信

# あゆみ

平成22年 11月発行

第16号

社会福祉法人 博愛会

デイサービスセンター ルーエハイム



向寒の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。「立冬」を過ぎ「初冬」となり、そろそろ木枯らしの吹きはじめる時期となってまいりました。確実に「冬めき」、本格的な冬に向かっていますが、センター内では皆様の明るい表情と「今日もがんばるぞ」という静かな熱気で温かみを感じられます。寒さに負けずに、機能訓練や行事に、音楽療法にと、笑顔あふれるご利用者様の様子を今月もお届けいたします。

## \* 月に1度おやつ作りをしています \* 10月20日(水) かぼちゃの鬼まんじゅう作り



鬼まんじゅうはさつま芋を使ったものが多いですが、昨年さつま芋の鬼まんじゅうに挑戦したので、今回は少し変えて秋においしい“かぼちゃ”を使って鬼まんじゅうを作りました。最初は生地の軟らかさに「こんなにトロトロで大丈夫かな？」と心配する声も上がりましたが、心配をよそにふっくらとおいしい、かぼちゃの鬼まんじゅうが出来上がりました。



## \* 毎月10日はトモの日! \* 11月10日(水) 秋の味覚御膳

- ☆ 吹き寄せ寿司
- ☆ 鯛のかぶらあんかけ
- ☆ 里芋のゴマ味噌煮
- ☆ 菊花豆腐のお吸い物



さつま芋茶巾絞り

### ☆ 一口メモ ☆

今回好評だった「吹き寄せ寿司」。「吹き寄せ」とは、風が落ち葉を集める様子を図柄にしたもので、幸福をたくさん集めるという意味合いもあるそうです。

また、「菊花豆腐のお吸い物」は、豆腐を菊の花に見立てて飾り切りしたお吸い物を言うそうですが、ルーエハイムでは食用菊を散りばめて彩り良く、綺麗に仕上げてもらいました。

サービス利用・デイ通信へのお問い合わせは

〒510-0266 鈴鹿市長法寺町字権現 763

TEL 059-372-3811(代) fax 059-372-3814

E-mail [ruheheim@circus.ocn.ne.jp](mailto:ruheheim@circus.ocn.ne.jp)

ホームページ <http://www.ruheheim.com>

※ ホームページ スタッフブログの“ルーエハイム通い”では、デイサービスセンターの行事等を紹介しています。



## \* 保育園の子供達来所 \*



11月9日(火)の午後に近くの保育園から園児16名と引率の先生4名の皆様に来所いただき、ピアノの演奏や体操、歌、ふれあい遊び等を披露していただきました。ご利用の皆様は、目を細めて、なかには涙ぐんで園児の演技をご覧になる方もいらっしゃり、いつもは無いような表情、笑顔で園児の演技に拍手を送り、最後も別れ辛そうに握手をかわしていらっしゃいました。



## ♪ デイサービスセンターでは音楽療法を行なっています(週1回隔週の水・金曜日) ♪

### ☆ のびのびソーラン節体操 ☆



冬も近づき、寒さが感じられる季節になりました。11/11は鮭の日。(漢字の“圭”の部分バラバラにして書くと、十一一となることからそのように決められたそうです。) 鮭と言えば「北海道」ですね! 今月は北海道の民謡“ソーラン節”を皆様で曲に合わせて体を動かしました。体操を終えた後は、「温かくなってきたなあ」と言われる方もみえ、楽しんでいただけた様子です。by 音楽療法士 A・K

## \* ボランティアさんが来てくださいました \*



11月5日(金)、ネイルケア・マニキュアのボランティア櫻井様に来所いただきました。沢山のご利用者様の爪のケアをしていただき、本当にありがとうございました。今回も時間を大幅に延長していただきました。「お風呂に入るととれてしまうので、しばらくお風呂は止めておきます」「一週間は入ったらあかんなあ」とおっしゃる利用者様もいらっしゃり、職員を慌てさせる場面もあり、みんなの笑いを誘っていました。



## ◆ デイサービスから ◆

デイサービスでは日曜日以外、月曜日から土曜日まで(祝日も)、毎日送迎の車を走らせています。鈴鹿・亀山・津にお住まいの方で西は安知本町、山下町、北は太森町、岡田町、東は磯山町、そして南は芸濃町、河芸町までをおおよその範囲として、お迎え・お送りをさせていただきます。

この範囲以外にお住まいの方でもどうぞお気軽にお問い合わせ下さい。可能な限り、ご要望に応じさせていただきます。お問い合わせは、ご本人様でもご家族様でも結構です。お待ち致しております。

電話番号 059-372-3811(代) 担当 <sup>なす</sup>那須

「冬晴れ」の日が続き、「小春日和」が楽しめるのもこの十一月ですが、夜は「月冴ゆる」のごとく空が澄み、昼間の温かさとはうって変わって寒さが厳しくなってくるのも、またこの月です。鍋物がおいしい時期となって、熱燗が恋しい方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今年も残すところあと僅か、「<sup>かつ</sup>渴に<sup>のぞ</sup>臨みて井を<sup>うが</sup>穿つ」の戒めにもあるように、忙しい年末・年始に向けて準備をはじけていらっしゃる事と思います。無理をなさらぬよう、どうぞご自愛を。 那須・佐々木